

ももそのだいにしょうがっこう 桃園第二小学校

かいちくすいしんいんかい

改築推進委員会ニュース



発行：桃園第二小学校改築推進委員会

このニュースは、「桃園第二小学校改築推進委員会」(以下「推進委員会」)における話し合いの内容を、保護者や地域のみなさんにお知らせするために発行しています。今号は、令和7年4月17日に開催した第6回推進委員会で話しあった主な内容をお知らせします。

※掲載内容は開催日時点の情報です。設計内容やスケジュール等は変更となる場合があります。

※このニュース(カラー版)は区ホームページでもご覧になれます。⇒⇒⇒



推進委員会
ホームページ

基本設計の検討について

第5回推進委員会(令和7年1月27日開催)では「校庭を土舗装とする場合」の基本設計について、条件ごとに作成した8つの案をもとに話し合い、2つの案(案2-C・案4)に絞り込みました。

第6回推進委員会では、この2つの案について話し合い、1つの校舎配置案に絞り込みました。

<条件比較表>

	じんこうしばあん 人工芝案	つちほそうあん 土舗装案	
		あん 案2-C がっこうきのう さくじょ しゅくしやう (学校機能を削除または縮小)	あん 案4 こうしやはんいかくちやう (校舎範囲拡張)
じやうけん 条件	—	たもくてきしつ しつ ちかはいち 多目的室、PTA室を地下配置	ちかかい かくちやう 地下階を拡張し、1階校舎内 通路(ピロティ)の廃止
しょうこうぐち 昇降口	ぶんさんはいち 分散配置	しゅうちゅうはいち 集中配置 じどうよう 児童用1か所 らいきゃくしよくいんよう 来客職員用1か所	ぶんさんはいち 分散配置 じどうよう 児童用2か所 らいきゃくしよくいんよう 来客職員用1か所

昇降口は、校庭への避難のしやすさから分散配置の方が望ましいと考えられます。また案2-Cではキッズ・プラザの面積の確保が課題でありましたが、案4では地下を拡張することによって十分なスペースを確保しています。案4の西棟1階の多目的室については、学校の利用を基本とするほか、キッズ・プラザの第2の活動場所とする等、日中・放課後・休日柔軟に活用できるように検討していきます。1階昇降口前の中央のスペースは学年集会や展示等にも活用できる、学校の「顔」となる空間になっています。

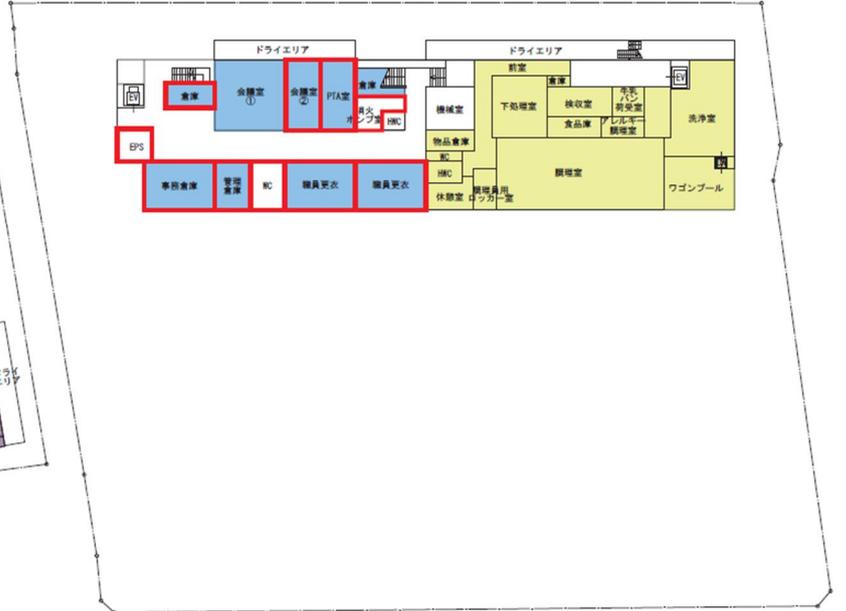
話し合いの結果、子どもたち・教職員・地域が安心して使える校舎を目指す中で、案4はその理想に最も近いということで案4(分散配置)に絞られました。

また、校庭が土舗装・人工芝舗装のどちらの場合であっても、案4(分散配置)のプランで運用が可能であることを確認しました。

次回以降の推進委員会で、校庭を土舗装とした場合と、人工芝舗装とした場合の更なる比較検討をする予定です。

■案4(分散配置)

ちか かい
地下1階

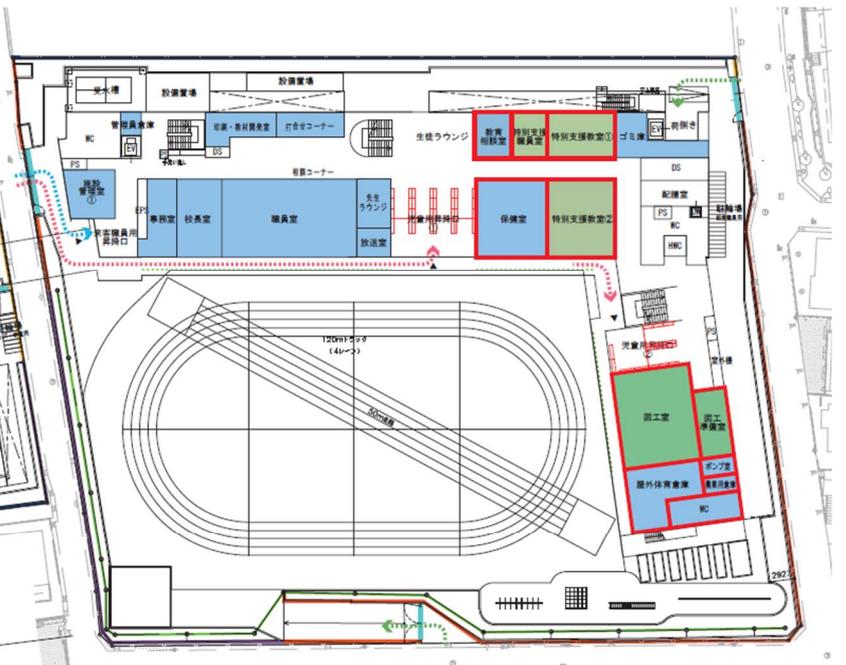
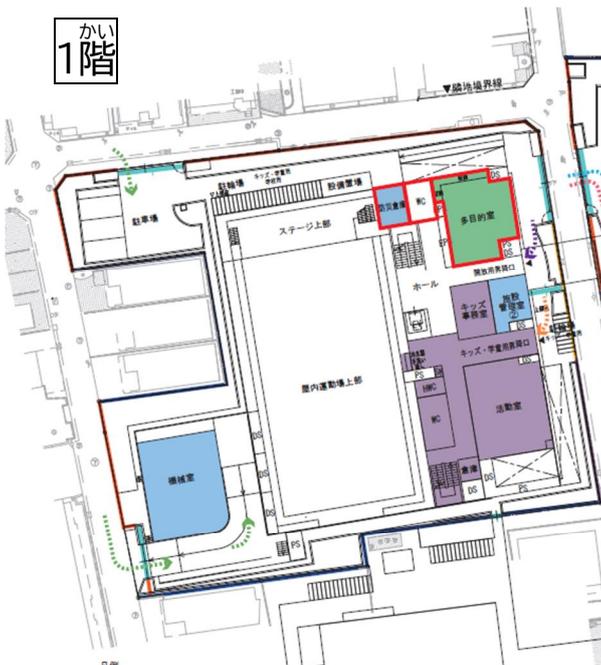


- | | |
|-------|-----------|
| 普通教室 | 屋内運動場・プール |
| 特別教室 | 特別支援教室 |
| 管理棟 | キッズ・プラザ |
| 給食室 | 開放動線 |
| 児童動線 | 職員・来校者動線 |
| キッズ動線 | 車両動線 |

変更箇所

※本図は、昇降口を配置した場合の雑室の位置等をイメージしやすくするための仮図です。また、今後の行政協議により変更する可能性があります。

かい
1階



- | | |
|-------|-----------|
| 普通教室 | 屋内運動場・プール |
| 特別教室 | 特別支援教室 |
| 管理棟 | キッズ・プラザ |
| 給食室 | 開放動線 |
| 児童動線 | 職員・来校者動線 |
| キッズ動線 | 車両動線 |

- | | |
|--------------------|------------------|
| アルミ目隠しフェンス (H1800) | メッシュフェンス (H1800) |
| 門扉・出入口等 (H1800) | メッシュフェンス (H1400) |
| 防球ネット (H2000) | メッシュフェンス (H1100) |
| 防球ネット (1階のみ) | |

変更箇所

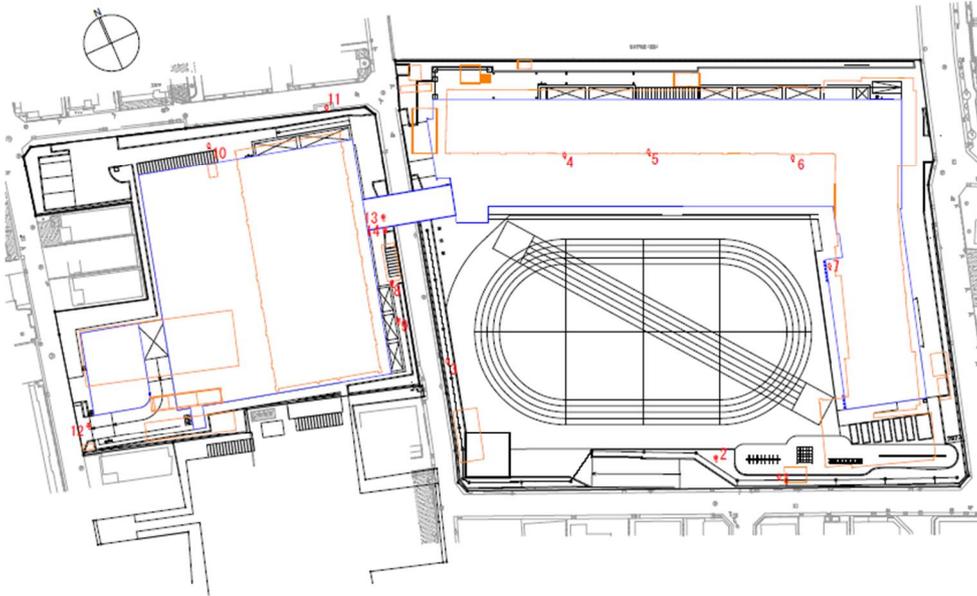
※上記付法は、敷地内計画地盤レベルからの高さを示す。

※本図は、昇降口を配置した場合の雑室の位置等をイメージしやすくするための仮図です。また、今後の行政協議により変更する可能性があります。

げんこうしゃ じゅもく
現校舎の樹木について

きぞんじゅもく については、しんちくこうじ・かいたいこうじ・ようへきこうじ を行うさいに かんしょう してしまうため ぼっさい となります。しかし、しんこうしゃ には、いま ももぞのだいにしょうがっこう よりも、より多くの樹木が新たに植えられる予定です。

■主な樹木
サクラ、モモ、クスノキ、ヒマラヤスギ

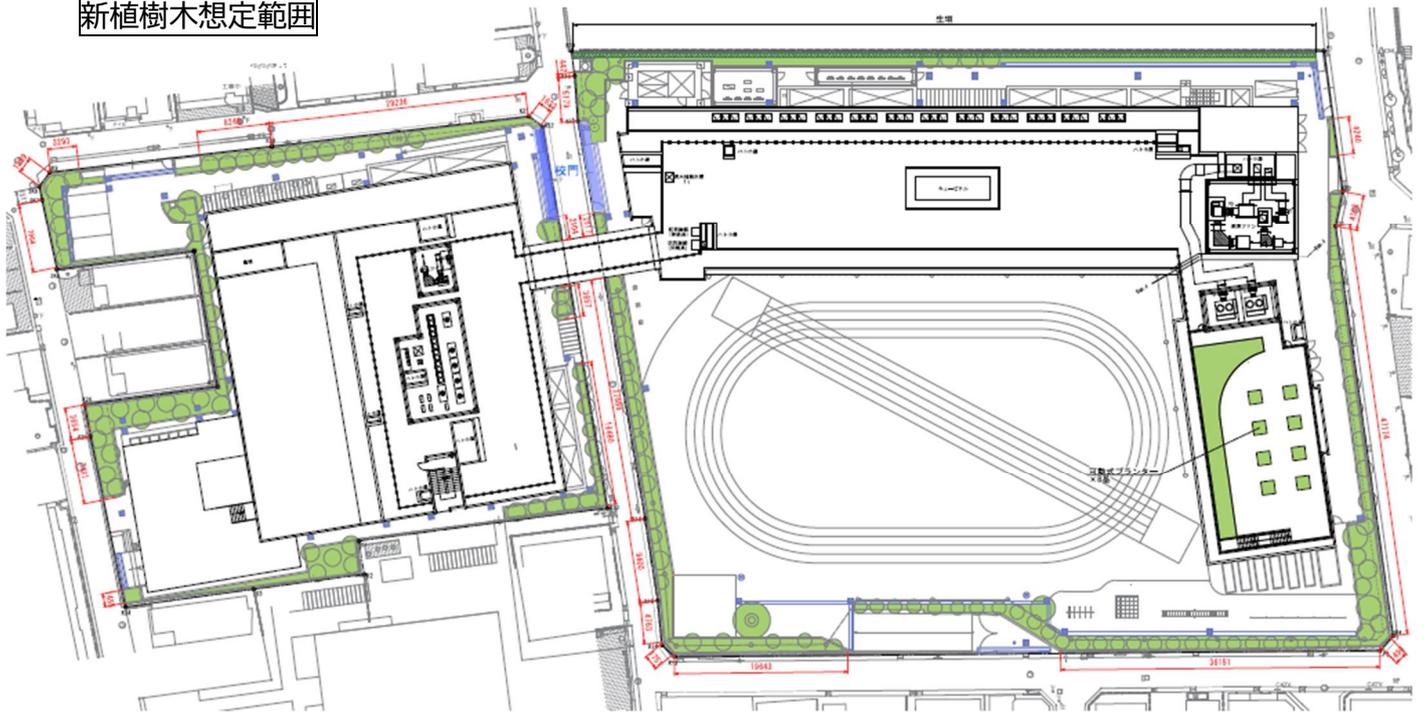


樹木No	樹種	樹高 (m)	樹木調査票		樹木診断 (凡例) ○: 健全+移植可 △: 健全+移植難 ×: 一部枯死+移植不可	区の対応
			工事範囲と干渉する樹木	工事範囲と干渉する樹木		
1	クスノキ	14.7		×	△	伐採のうえ 新たに植樹
2	ヒマラヤスギ	15		×	△	
3	サクラ	9.5		×	×	
4	モモ	2.3	×			
5	モモ	2.7	×			
6	モモ	3	×			
7	モモ	3.5	×			
8	ヒマラヤスギ	9		×	△	
9	ヒマラヤスギ	8		×	△	
10	サクラ	12	×		×	
11	サクラ	13	※1		×	
12	ヒマラヤスギ	13	×		△	
13	ヒマラヤスギ	9	×		△	
14	ヒマラヤスギ	9	×		△	

※1 敷地境界線を越境しているため伐採要

■凡例
赤: 伐採・伐根樹木
オレンジ: 既存校舎
青: 新設校舎

新植樹木想定範囲



****委員からの主な意見・要望****

ブロックプランについて

- ・2階のバルコニーは運動会の観覧スペースとして使用したり、児童がアサガオ等を栽培するスペースとして利用したい。
- ・桃園第二小学校は地域の活動が活発な場所なので、校庭に日除けの屋根やスペース等を設けてほしい。

現校舎の樹木について

- ・入学式や卒業式等では桜の木を背景に記念撮影するようなシンボルツリーなので、伐採するのであれば新校舎で教室札にするなど活用してほしい。また、クスノキについても開校当時からある記念樹なので何か活用策を検討してほしい。

校庭の整備について

- ・人工芝のメリットとデメリットを整理した方がよい。
- ・人工芝のマイクロプラスチックによる懸念についての資料もあった方がよい。
- ・人工芝のサンプルを実際に見てみたい。
- ・校庭の舗装材については保護者や先生の意見も聞いてみたい。

代替校舎について

- ・代替校舎に引っ越す際には、おやじの会やPTA等にもフォローしてもらうことがあるので、物品移送の詳細な時期がわかったら教えてほしい。
- ・代替校舎の通学路には一定の期間だけでも見守りの方を配備してほしい。

委員の変更について

推進委員に変更がありました。新しい委員は、以下の2名です。

- 教育委員会事務局 保積 武範 委員 (学校地域連携担当課長)
- 教育委員会事務局 原 太洋 委員 (子ども教育施設課長)

桃園第二小学校改築推進委員会ニュース

編集・発行: 桃園第二小学校改築推進委員会

事務局: 中野区教育委員会事務局学校地域連携係

メール: gakkorenkei@city.tokyo-nakano.lg.jp